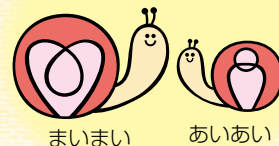


ふれあいみなみ

南区社会福祉協議会
シンボルキャラクター



平成27年2月
Vol.63

編集・発行 社会福祉法人名古屋市南区社会福祉協議会

〒457-0058 名古屋市南区前浜通3丁目10番地 南区役所庁舎4階 TEL (052) 823-2035 FAX (052) 823-2688
ホームページ: <http://www.minamiku.net/shakyo> Eメール: minamiVC@nagoya-shakyo.or.jp

赤い羽根共同募金

ここバリ作品展 2014開催！ みなさまご協力ありがとうございました。

12月19日(金)・20日(土)の2日間、南区役所講堂にて「ここバリ作品展2014」が開催されました。この作品展では、南区在住の高齢者や障がいのある方の作品や赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール入賞作品の展示のほか、手作り品のチャリティバザーも行われました。当日は寒い中にも関わらず、2日間で約600人の方に来場いただき、チャリティバザーには約13万円の寄付金をいただきました。出展者の方や、手作り品を寄付してくださった方、ボランティアスタッフなど、みなさまのおかげで大盛況の2日間でした！

赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール入賞作品。
今年も力作ぞろいです。



チャリティバザーは今年も大盛況。
おかげさまで完売しました♪



受付の様子。オレンジベストが
ボランティアさんの目印。



ロビーでは
授産製品も販売。
魅力的な商品が
いっぱい！



今年は昨年よりも多くの施設・
団体に出品していただき、より
多くの方に見ていただきました。
みなさまの日頃の努力がわかる
作品ばかりで、来場された方々
は感動していました。



今号の内容

ここバリ作品展2014開催報告 P.1
福祉教育ボランティア養成講座開催のお知らせ P.2
推進協通信vol.2 伝馬学区 ふれあいいきいきサロン P.2
ここバリ通信 P.3
赤い羽根協賛 第66回児童生徒作品コンクール P.4
南児童館へあそびにいこ!! P.5

新みなみ子育てナビぶっく完成!! P.5
ボランティアグループ紹介／善意箱 P.6
はつらつクラブ参加者募集／賛助会員加入報告／
会員施設紹介 P.7
事務局だより P.8

〈広報誌の音訳・点訳〉音訳CDやテープ、点字図書をご希望の方は、南区社会福祉協議会までご連絡ください。(申込料 無料)

この広報紙は区民の皆さまの賛助会費および共同募金の配分金によって作成されています。



福祉教育ボランティア養成講座を開催します！

参加費
無料

福祉教育とは、主に小中学校の授業の中で、車いす体験や高齢者疑似体験等を通して福祉について学ぶことです。今は学校だけでなく、地域住民や福祉施設の職員向け、大人向けの福祉教育も増えてきています。今回、ボランティアさんの養成講座を行います。関心のある方ぜひご参加ください。

内 容

〈1日目〉

講演「なぜ福祉教育が必要なのか」

講師 日本福祉大学健康学部
リハビリテーション学科
准教授 丹羽啓子氏

〈2日目〉

車いす体験、高齢者疑似体験

指導 車いす体験学習ボランティア にりんそう
高齢者疑似体験インストラクター もみじ



高齢者疑似体験の様子。
高齢者の身体状況や気持ちを体験します。



車いす体験の様子。
ボランティアさんは段差や坂道
等で注意すべき点を伝えます。

日 時 …… 〈1日目〉 2月27日(金)
〈2日目〉 3月4日(水)

両日とも13:30~15:30 (全2日連続講座)

場 所 …… 南区在宅サービスセンター 研修室
(南区役所庁舎5階)

対 象 …… 本講座終了後、南区内で活動できる方

定 員 …… 先着20名

申込期間 2月12日(木)から

●申込・お問い合わせ

南区社会福祉協議会(823-2035)まで！



推進協通信Vol.2

伝馬学区 ふれあいいきいきサロン

このコーナーでは、
各学区の推進協事業を
紹介します。

今回は伝馬学区のふれあいサロン「てんま茶屋」。誰でも参加可能で、世代を超えた交流の場です。平成26年5月からスタート。月1回で、1回70人程度の参加者があります。また今年度、学区内に「屋敷町かふえ」、「ふれあいいきいきサロン」というサロンも誕生しました。

きっかけは、約2年前に伝馬学区内で起きた2件の孤独死。高齢者が自宅で亡くなりましたが、発見は数日後。家に閉じこもりがちの方を外に連れ出す必要性を強く感じました。

「てんま茶屋」は出入り自由な喫茶型。「気楽に来てほしい」と住民に呼びかけています。推進協で取り組むことで、学区役員の他、民生委員やボランティアさん等幅広いスタッフががいるのが強み。「お客様担当」のホールマネージャーである男性ボランティアさんは全体を見渡して、お客さんを空席に案内したり、お一人で来られた方への声掛け等をしています。伝馬学区推進協は、社協との関わりも深く、職員は開催日や打合せに顔を出す等、「気軽に相談できる身近な存在」だそうです。

「参加者を広げるには、地道な声かけが一番。一度来ていただいた方に、次は知り合いの方と誘い合って来ていただくなど、ふれあいの輪が広がるといいですね。」と伊東さん。渡邊会長は「サロンを通して、昔ながらのご近所づきあいを復活させたい。福祉のまちづくりを、色々考えて実現するのは楽しいですね。」と意欲的。今後も伝馬学区に注目！



会場は神社内の社務所



高齢者の他、子連れの親子の姿も。

ふれあいサロン てんま茶屋

日 時 毎月第4土曜日 午前9時半~正午

場 所 伝馬神明社社務所

メニュー コーヒー・紅茶・ジュース すべて100円

連絡先 詳細は伊東さんまで(電話691-3955)



渡邊会長



伊東企画総務部長

地域福祉推進協議会 (推進協)とは？

住民が安心して暮らせる福祉のまちづくりを目的に、学区区政協力委員(町内会長)、民生委員児童委員、その他各種団体が協力して、小学校区を単位に設立されている団体。